震生湖線の路線廃止に伴う代替交通について

〇これまでの経緯と今後の対応方針

これまで境地区の小中学生の通学手段の確保を目的に、神奈川中央交通株式会社へ町から運行費を補助し、朝夕各1便の維持に努めてきた「秦15系統秦野駅震生湖経由万年橋行き」の路線について、運転手不足に起因する社会問題を背景に、令和8年3月をもって路線撤退することとなった。

当初はマイクロバスによる代替運行を検討していたが、受託事業者の確保や費用面で課題があり、町内で運行中のオンデマンドバスの一部時間帯をスクール対応とする方針に変更した。

〇代替交通の運行体制について

- 1. 対 象 境地区在住の小中学生。利用意向調査により8名が利用予定。
- 2. 運行時間 7時~8時の1時間で、各停留所への発着時間は現行の震生湖線と同時刻を予定。 オンデマンドバスの一般利用者の時間を8時~19時に変更して対応。 (現行は7時~19時)
- 3. 運行本数 朝1便の登校時のみ。(2台運行) 下校時は保護者が予約をして通常のオンデマンドバスを利用。
- 4. 停 留 所 後窪バス停、水無窪バス停、本別所バス停、本境バス停、原中バス停、原下バス停、 大塚バス停、才戸バス停、中井中学校前バス停、中村小学校
- 5. 運 賃 現行のオンデマンドバスの料金を適用。 小学生(小人料金)100円、中学生(大人料金)200円
- 6. 予約方法 事前に対象者へ利用意向を確認し、町で一括予約。